

〈自主的努力項目記入書式〉

提携先	枕崎市漁業協同組合	記入日	2010/9/30
登録消費材名	かつお・かつお炭火焼たたき・枕崎ぶえん鰹		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

遠洋一本釣り鰹船が38隻から27隻に減少していく中で付加価値をつける為、現行にない船上活きメ『枕崎ぶえん鰹』を漁師が生産し、1年目60 t、2年目230 t、3年目270 t、4年目400 tと魚食普及活動などを通じて数量を伸ばす事が出来、巻網船による乱獲魚との品質差別化、魚価への反映が出来ました。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

魚肉の品質検査法研修など数回にわたり行い、更なる食の安心・安全の探求に繋がったと思います。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

水産資源が減少していく中、また、浜枯が進む中、源となる河川へのEM菌の投与を学生や地域と一諸になって取り組み環境改善に努めるとともに藻場育成に取り組み水産資源の増長を画作していきます。